

九九の表 ①

(教科書 59 ～ 62 ページ)

2 年	名	
	組 前	



九九の表を見て、答えましょう。

九九の表										
	かける数									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

- ① かけ算では、かける数が 1 ふえると、
答えはかけられる数だけふえます。

かけられる数	かける数	答え
5	3	15
5	4	20

↑ ふえる ↓ ふえる

- ② 3×7と答えが同じになる九九を見つけましょう。

かけられる数とかける数を
入れかえてかけても、
答えは同じになるね。



- ③ 答えが36になる九九をぜんぶ書きましょう。

[illegible]

はこの形

(教科書 67 ～ 70 ページ)

2 年

名前
組

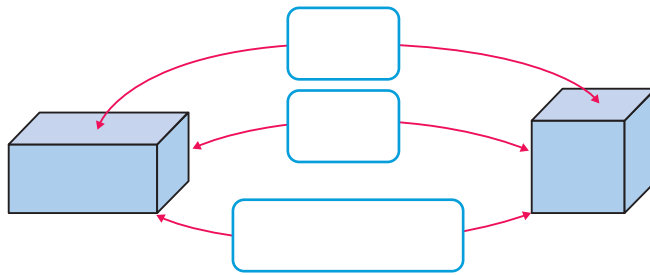


にあてはまることばや数を書きましょう。

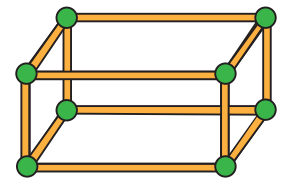
① はこの形の^{かたち}たいらなところを、 といいます。

② ^{めん}面と^{めん}面の間の^{あいだ}直線^{ちよくせん}を、 といいます。

③ 3 つの^{へん}辺があつまったところを、 といいます。



ねん^ど土^{だま}玉が^{てん}ちょう点で、
ひご^{へん}が辺にあたるね。

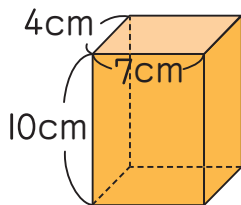


④ はこの形の^{かたち}面の数は 、^{へん}辺の数は 、^{てん}ちょう点の数は です。



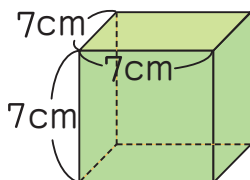
^{した}下はこの^{かたち}形を、くわしくしらべましょう。

①



- ・ たて 4cm、よこ 7cm の^{ちようほうけい}長^{めん}方形^{かず}の面^{かず}の数
- ・ たて 10cm、よこ 7cm の^{ちようほうけい}長^{めん}方形^{かず}の面^{かず}の数
- ・ たて 10cm、よこ 4cm の^{ちようほうけい}長^{めん}方形^{かず}の面^{かず}の数
- ・ ^{なが}長さ^{へん}が 7cm の^{かず}辺^{かず}の数

②



- ・ 1 ^{へん}辺^{せいほうけい}が 7cm の^{めん}正^{かず}方形^{かず}の面^{かず}の数
- ・ ^{てん}ちょう点^{かず}の数

◆ 1000 より大きい数のあらわし方

- ① 1000 を 2 こと、100 を 3 こと、10 を 8 こと、
1 を 6 こあわせた数は です。



に せん さんびやく はちじゅう ろく
二千と、三百と、八十と、六を
あわせた数は二千三百八十六だよ。

千の位	百の位	十の位	一の位
●	●●	●●●●●●●●	●●●●●●

- ② 1000 を 4 こと、10 を 5 こと、1 を 3 こ
あわせた数は です。

ひゃく くらい すうじ
百の位の数字は
0 だね。



千の位	百の位	十の位	一の位
●●●●		●●●●●	●●●

- ③ 8329 の千の位の数字は です。

- ④ 9342 は、1000 を こと、100 を こと、10 を こと、
1 を こあわせた数です。

- ⑤ にあてはまる > か < のしるしを書きましょう。

3485 3458

7770 7077

- ⑥ 100 を 29 こあつめた数は です。



100 が 10 こで
1000 だから…。

- ⑦ 4700 は 100 を こあつめた数です。
また、10 を こあつめた数です。



10 が 10 こで 100、
100 が 10 こで 1000

10 のまとまりができると
位が 1 つ上がるね。



1000 より大きい数 ②

(教科書 77 ～ 79 ページ)

2 年

名

組 前

◆一万

- ① 1000 を 10 こあつめた数は です。

10 が 10 こで 、100 が 10 こで 、
1000 が 10 こあつまると 10000 だね。

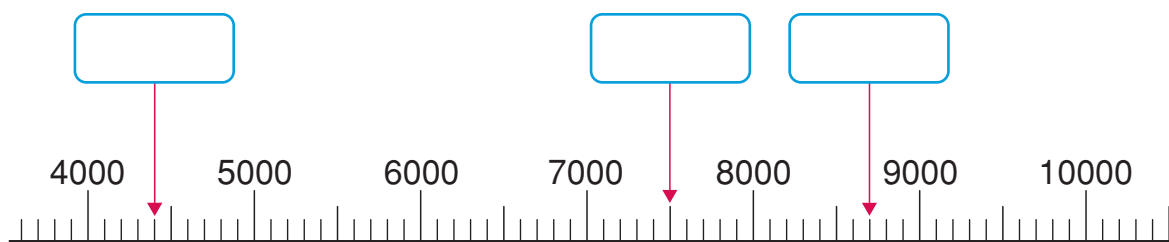
10 のまとまりが
できると、位が 1 つ
あ
上がるね。

- ② 10000 より 1 小さい数は です。

- ③ 10000 は 9000 より 大きい数です。

- ④ 9700 より 300 大きい数は です。

- ⑤ 下の数の線のいちばん小さい 1 めもりの大きさは です。
また、数の線の にあてはまる数を書きましょう。



◆何百の計算

800 + 500 の計算のしかたを考えましょう。

$$800 + 500 = \text{ }$$

100 のまとまりで考えると、
 + だから…。

1300 - 900 の計算のしかたを考えましょう。

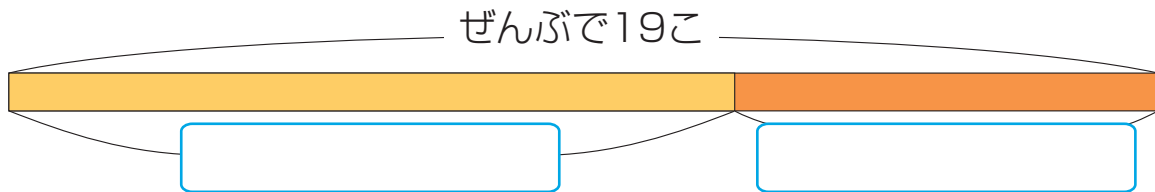
$$1300 - 900 = \text{ }$$

100 のまとまりで考えると、
 - だから…。



◆ふえた数はいくつ

はじめにケーキが 12 こありました。
あとから何こかもってきて、ぜんぶで 19 こになりました。
もってきたケーキは何こでしょうか。



どんな数やことばを図にあてはめれば
もってきたケーキの数がわかるかな。

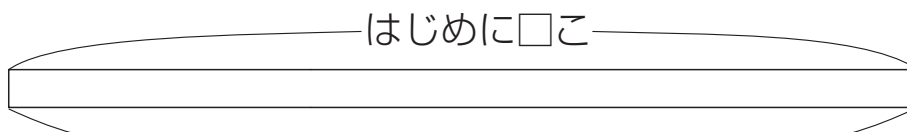
しき
式

こた
答え



◆はじめの数はいくつ

もちが何こかありました。8 こ食べたら、のこりは 4 こになりました。
はじめにおもちは何こあったでしょうか。



どんな図をかけば
はじめの数がわかるかな。

しき
式

こた
答え

1 を分けて ①

(教科書 93 ～ 96 ページ)

2 年

名

組 前



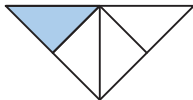
いろ おお
色をぬったところの大きさをしらべましょう。

① 色をぬったところが、もとの大きさの $\frac{1}{2}$ になっている図はどれでしょうか。

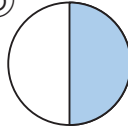
あ



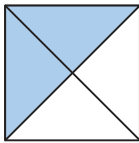
い



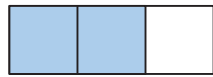
う



え



お



か



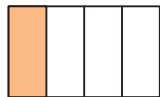
$\frac{1}{2}$ は、もとの大きさを 2 等分した 1 つ分の大きさだよ。



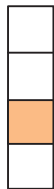
$\frac{1}{2}$ の大きさを 2 倍するともとの大きさになるね。

② 色をぬったところが、もとの大きさの $\frac{1}{4}$ になっている図はどれでしょうか。

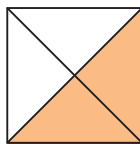
き



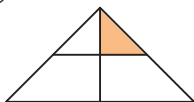
く



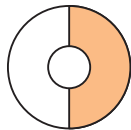
け



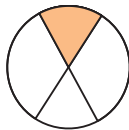
こ



さ



し



1 つのものを 等分した 1 つ分を、もとの大きさの $\frac{1}{4}$ というね。

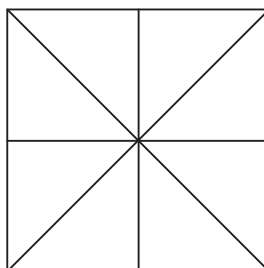


③ 下の図の $\frac{1}{8}$ の大きさに色をぬりましょう。

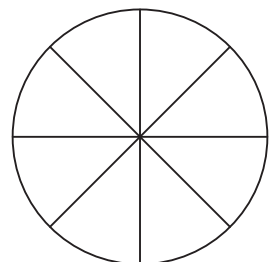
す



せ



そ



1 を分けて ②

(教科書 97 ~ 98 ページ)

2 年

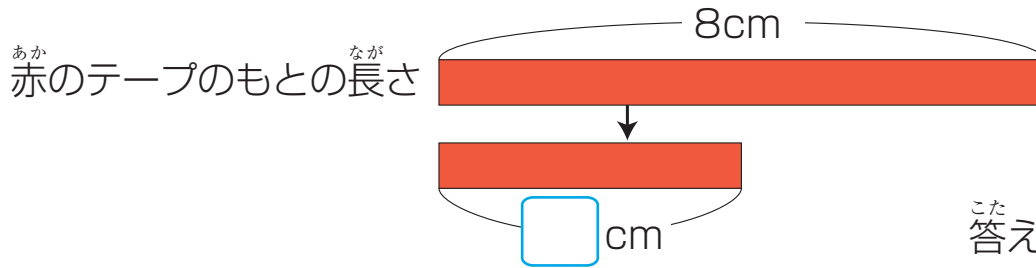
名

組 前

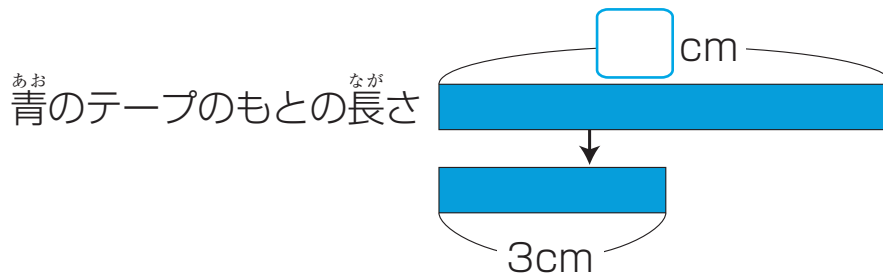


あか 赤のテープと青のテープを切って、もとの長さの $\frac{1}{2}$ にしました。

- ① あか 赤のテープは、もとのながさが 8cm でした。
このテープの $\frac{1}{2}$ のながさは何 cm でしょうか。



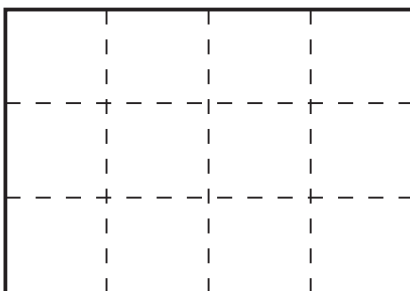
- ② $\frac{1}{2}$ にしたあお 青のテープのながさは 3cm でした。
このテープのもとのながさは何 cm だったでしょうか。



チョコレートをもとわけて友達と分けます。

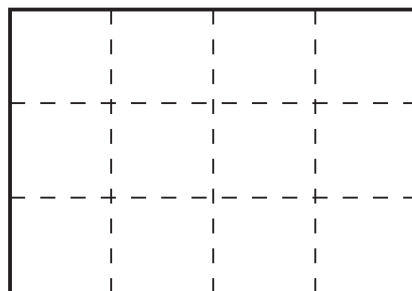
1 人分が同じになるように分けるには、どんなわけ方があるでしょうか。
せん 線をかき入れましょう。

2 人に分ける



$\frac{1}{2}$

3 人に分ける



4 人に分ける

